

■ ご購入前に以下の条項を必ずお読み下さい。

本ウェブサービスならびにその体験版をご使用になる前に、下記の使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)を必ずお読み下さい。

お客様は本ウェブサービスのアクセス権をご購入することによって、本契約のすべての条件に同意したものとみなされます。本契約の条件に同意いただけない場合は、本ウェブサービスを使用することはできません。

■ ウェブサービス使用許諾契約書

第1条 使用权の許諾

1.株式会社中部コンサルタント(以下「中部コンサルタント」といいます)は、本契約記載の条件に従い、本ウェブサービスに関し、日本国内における下記の非独占的、かつ譲渡不可能な下記の各号の権利をお客様に対して許諾します。

記

(1)本ウェブサービスに関して中部コンサルタントが発行するアカウント及びパスワードにてログインし、当該コンピュータ上で本契約の有効期間中使用する権利

(2)本ウェブサービスの体験版を使用する場合、中部コンサルタントが発行するアカウント及びパスワードにてログインし、当該コンピュータ上で使用する権利

2.本契約に特に規定されていない権利は AWS(アマゾンウェブサービス)及び FileMaker の利用規約に準拠するほか、中部コンサルタントによって留保されます。

第2条 著作権等

1.本ウェブサービス及びマニュアル等に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウ及びその他のすべての知的財産権は中部コンサルタントへ独占的に帰属します。

2.お客様は、中部コンサルタントの書面による事前の承認を得ることなく、本ウェブサービス及びマニュアル等を第三者へ賃貸または譲渡できないものとし、かつ本ウェブサービス及びマニュアル等に担保権を設定することはできないものとします。

3.お客様は、本ウェブサービスにつき、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできないものとします。お客様の改造等に起因して成果物等に何らかの障害が生じた場合、中部コンサルタントは当該損害に関して一切の責任を負わないものとします。

4.お客様は、本ウェブサービスに関する客観性を欠いた実験方法によるパフォーマンステスト、または、ベ

ンチマークテストの結果を、中部コンサルタントの事前の書面による承諾を得ることなく、公表してはならないものとしします。

第3条 保証と責任の限定

1. 中部コンサルタントは、お客様が本ウェブサービスへのアクセスを行うことによって生じる費用は一切負担いたしません。
2. 中部コンサルタントは、本ウェブサービスの機能がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ウェブサービスの誤用等に起因するお客様の損害につき一切の保証をいたしません。
3. お客様が本ウェブサービスから生じる影響につきましては、お客様の責任とさせていただきます。本ウェブサービス及びマニュアル等の使用に起因してお客様またはその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して中部コンサルタントは一切の責任を負いません。

第4条 システムの改定等

1. お客様から戴いたシステムの内容等に対するご意見に対して、臨時あるいは定期的にシステム等の改定を行います。
2. システムの改定等に関する中部コンサルタントの義務は、本条第1項記載の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとしします。また、中部コンサルタントは、以下の各号いずれかに該当するお客様に対してシステムの改定等の提供する義務を負わないものとしします。

- (1) 中部コンサルタントが定める手続きに従ったユーザ登録を行っていないお客様
- (2) 本契約が有効期間にないお客様
- (3) 本ウェブサービスを、中部コンサルタントが対応外とするオペレーティングシステム(日本語版以外のオペレーティングシステムを含みます)上で使用しているお客様
- (4) 日本語以外の言語にて問い合わせをされたお客様
- (5) 中部コンサルタントにおいてユーザ登録情報が確認できないお客様

第5条 禁止事項

1. お客様は、本ウェブサービスを使用するにあたり、次の各号に定める行為を行ってはならないものとしします。
- (1) ウイルス等の有害なコンピュータプログラムを中部コンサルタントまたは第三者に送信する行為及び本ウェブサービスの認証サーバーへの不正アクセスを行うこと、または、これらの行為を

試みる行為

- (2) 法律、命令、処分、その他の規制に違反する行為
- (3) 犯罪行為を惹起または助長する行為、その他犯罪行為に結びつく行為
- (4) 第三者が有する著作権、商標権、肖像権、プライバシー、その他の権利・利益を侵害する行為
- (5) 中部コンサルタントまたは第三者を誹謗中傷し、またはその名誉、信用を害する行為
- (6) 虚偽情報、事実誤認を生じさせる情報等を掲載・配信する行為
- (7) 公職選挙法に抵触する行為
- (8) その他公序良俗に反する行為
- (9) 前各号の他、方法のいかんを問わず中部コンサルタントの運営を妨害する行為
- (10) 本ウェブサービスを事業または営業に供する行為

第6条 お客様に対する本ウェブサービス使用の制限の行使

1. 中部コンサルタントは、お客様が前条の各号に定める禁止事項にかかる行為を行った場合、お客様に対して何らの通知催告を要せず、直ちに本ウェブサービスの使用を停止させることができるものとします。
2. 中部コンサルタントは、お客様が前条の各号に定める禁止事項の行為を行った場合、前項に従い対処を行うと共に、第12条により直ちに本契約を解除することができるものとします。

第7条 本ウェブサービスが送信する情報及び取扱い

1. お客様は、本ウェブサービスの使用許諾を受ける際に信用取引に必要なお客様の個人情報等(以下「個人情報等」といいます)を中部コンサルタント及び中部コンサルタントが委託する業者の認証サーバに送信することを許諾するものとします。お客様は、本ウェブサービスの使用許諾を受けた場合に、当該使用許諾に関する対価を、中部コンサルタントまたは中部コンサルタントが委託する業者が受領することを許諾します。
2. お客様は、本ウェブサービスが、起動などの動作時に中部コンサルタント及び中部コンサルタントが委託する業者の認証サーバに端末識別情報を送信することを許諾するものとします。また、送信等にかかる費用に関しては、お客様の負担で行う事を同意するものとします。
3. 中部コンサルタントは、個人情報等を法律に従い適切な方法で管理し、信用取引、ライセンス管理、及び新商品や各種キャンペーンのご案内、市場の分析、新商品の企画、その他商品の品質向上及びサービスの提供・充実等の目的のためにのみ利用できるものとします。

4. 中部コンサルタントは、個人情報等をお客様の事前の書面による承諾無く第三者に開示・提供しないものとします。ただし法的根拠に基づく公的機関からの情報開示要求があった場合はこの限りではないものとします。

5. お客様は、本契約が終了するか、または解除された場合であっても、その理由の如何を問わず本条第1項に基づきユーザ登録を行った事実に関する個人情報が中部コンサルタントにより一定期間利用されることに同意します。

6. お客様が本条にご同意いただけない場合、本ウェブサービスに関する一部もしくは全部のサービス提供等を受けられない場合があります。

第8条 本ウェブサービス使用の制限の行使

1. 中部コンサルタントは次の各号のいずれかに該当する場合、中部コンサルタント及び中部コンサルタントが委託する業者の認証サーバを介して、お客様の本ウェブサービスの使用を停止させることができるものとします。

- (1) 本契約が解除された場合
- (2) お客様のクレジットカードの不正使用が判明した場合
- (3) 法的根拠に基づく公的機関からの要請があった場合

第9条 本ウェブサービス提供の中断

1. 中部コンサルタントは、次の各号のいずれかに該当する場合は、事前にお客様に通知の上、一時的に本ウェブサービスの全部または一部の提供を中断することができるものとします。ただし、緊急でやむを得ない場合は、事後に通知することができるものとします。

- (1) 本ウェブサービスの保守を定期的または緊急に行う場合
- (2) 本ウェブサービスの障害等により、本ウェブサービスの提供ができなくなった場合
- (3) 火災・停電等の事故、地震・洪水等の天災、戦争・暴動・労働争議等により、本ウェブサービスの提供ができなくなった場合
- (4) 中部コンサルタントが、運用上または技術上、本ウェブサービス提供の一時中断が必要であると判断した場合

2. 中部コンサルタントは、前項各号のいずれか、またはその他の事由により本ウェブサービス提供の遅延、または中断等が発生し、これに起因するお客様またはその他の者が被った損害について、一切責任を負わないものとします。

第 10 条 本ウェブサービス提供の終了

1. 中部コンサルタントは、技術上または事業上のその他合理的判断により、本ウェブサービス提供の終了することができるものとします。
2. 中部コンサルタントが本ウェブサービス提供を終了する場合は、本ウェブサービス提供終了予定日の30日以上前に INHOMA のホームページにその旨を掲示することにより、お客様への告知を行うものとします。
3. 中部コンサルタントは、本条により本ウェブサービス提供を終了した場合は、お客様、または、その他の第三者に対し一切責任を負わないものとします。
4. お客様は、すでに当社に支払った利用料金等の償還を受けることはできません。

第 11 条 契約期間

1. 本契約の有効期間は、お客様が本ウェブサービスのアカウントを入手した時から、本契約の規定に従って解除される場合、もしくはライセンス利用条件に基づくライセンス期間または体験版使用期間が終了する時までとなります。
2. お客様は、中部コンサルタントの所定の手続きを行い、かつ、中部コンサルタントの所定の対価を支払うことにより、本契約期間を更新することができます。なお、更新後の本契約期間は、第12条1項に該当する場合を除き、お客様が支払った対価に応じた期間とします。

第 12 条 契約の解除

1. お客様が本契約に違反した場合、中部コンサルタントは本契約を解除することができます。この場合、お客様は、本ウェブサービスを一切使用することができないものとします。
2. お客様は、本ウェブサービスを破棄することにより本契約を終了させることができます。この場合、本契約の対価は返却いたしません。
3. 本契約が終了するか、または解除された場合、お客様は、本ウェブサービスを破棄するものとします。

第 13 条 反社会的勢力の排除

1. 中部コンサルタント及びお客様は、それぞれ相手方に対し、次の各号の事項を確約します。
 - (1) 自らが、暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員(以下総称して「反社会的勢力」という)ではないこと
 - (2) 自らの役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう)が反社会的勢力ではないこと

(3)反社会的勢力に自己の名義を利用させ、この契約を締結するものでないこと。

(4)本ウェブサービスの契約に関して次の行為をしないこと

ア 相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為

イ 偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為

2.中部コンサルタント又はお客様の一方について、次のいずれかに該当した場合には、その相手方は、何らの催告を要せずして、この契約を解除することができます。

(1)前項(1)又は(2)の確約に反する申告をしたことが判明した場合

(2)前項(3)の確約に反し契約をしたことが判明した場合

(3)前項(4)の確約に反した行為をした場合

3.お客様は、中部コンサルタントに対し、自ら又は第三者をして本ウェブサービスのアカウント情報を反社会的勢力に供しないことを確約します。

4.中部コンサルタントは、お客様が前項に反した行為をした場合には、何らの催告を要せずして、この契約を解除することができます。

5.第2項又は前項の規定によりこの契約が解除された場合には、解除された者は、その相手方に対し、違約金(損害賠償額の予定)として契約代金の20%相当額を支払うものとします。

6.第2項又は第4項の規定によりこの契約が解除された場合には、解除された者は、解除により生じる損害について、その相手方に対し一切の請求を行うことができません。

7.お客様が第3項の規定に違反し、本ウェブサービスを反社会的勢力に供したと認められる場合において、中部コンサルタントが第4項の規定によりこの契約を解除するときは、お客様は、中部コンサルタントに対し、第5項の違約金に加え、契約代金の80%相当額の違約罰を制裁金として支払うものとします。

第14条 一般条項

1.理由の如何を問わず、中部コンサルタントからお客様へ通知、郵送及びその他のコンタクトを行う場合(サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません)、当該通知、郵送及びコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。

2.お客様は、中部コンサルタントの書面による事前の承諾を得ることなく、本ウェブサービスを日本国外で利用することはできないものとします。

3.本契約は、本ウェブサービスの使用許諾に関し、本契約の締結以前にお客様と中部コンサルタントとの間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。なお、中部コンサルタントは、お客様へ事前の通知を行うことなく本契約の内容、及びその他の告知内容を変更できるものとし、当該変更がなされた場

合、従前の本契約の内容、及び告知内容は無効となり、最新の本契約の内容、及び告知内容が適用されるものとします。お客様は最新の本契約内容を中部コンサルタントのホームページから確認できます。

4.本契約は、日本国法に準拠するものといたします。

5.本契約に関する一切の紛争は、富山地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として処理するものとします。

株式会社中部コンサルタント

2019年2月